

平成27年度 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）
【効果検証：評価シート】

No	事業の名称	計画 (PLAN)	実施内容 (DO)		評価 (CHECK)				改善 (ACTION)
		事業目的	事業実績	事業費 (先行型 交付金)	指標内容	指標値 (KPI)	実績値 (KPI)	評価 (A~D)	有識者会議の内容等
21,509									
1	恩納村総合戦略策定事業	観光業や農林水産業また教育、福祉の充実など、新たな施策の打ち出しにより、将来、地域が自立・発展するための「恩納村総合戦略」を策定するために必要な専門的調査等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ■恩納村人口ビジョンの策定 ■恩納村版総合戦略の策定 ・創生本部の設置及び開催 ・作業部会の設置及び開催 ・推進協議会の設置及び会議 ・各種調査の実施 	5,292					
2	恩納村少子化対策促進事業（医療助成）	少子化に歯止めをかけるため、子ども医療助成の一部を助成し、子育て費用の負担軽減を図る。子育てしやすい環境を形成することで、安心な子育て及び出生率の向上に寄与する。	沖縄県の子ども医療助成制度は通院が「3歳」まで、入院が「中学卒業」までとなっていたが、本事業により補助対象外となっている「4歳から中学卒業」までの通院医療費に対するの助成を実施した。	9,073	合計特殊出生率 H27年度 H31年度	1.46 1.94	1.49 -	B	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援の事業として必要であり継続が求められる。また少数ではあるが助成を受けていない対象者がいたこともあり、助成制度の周知徹底に努める必要がある。 ・出生率向上、少子化対策について財政的な問題もあるが、今後さらに効果が発揮できる他の事業についても検討して頂きたい。
3	地域資源を活用した観光振興事業	村を横断する新バイパス開通に伴う旧道エリアの交通量減少に対して、観光客をターゲットとした通りの魅力の発信やイベント等の観光プロモーションの展開により地域の賑わいを創出する。	<p>恩納村の顧客に資する情報発信やイベント等、以下の事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おんなサンセット海道フォトコンテスト ・おんな村わくわく市（伝統工芸市） ・おんなサンセット海道PR広告 ・おんなサンセット海道プロモーションビデオ作成 	7,144	フォトコンテスト 応募数 産業まつり 来場者	78 2,505	60 3,413	B	<ul style="list-style-type: none"> ・フォトコンテスト事業 事業周知や作品募集については、魅力あるホームページから情報発信する必要がある。また過去の入賞作品についてもホームページ等で閲覧できるようにし、恩納村の魅力の発信として広く周知させる工夫を行う。 ・恩納村わくわく市（伝統工芸市） 伝統工芸等体験者数の需要もあり、口コミ等により波及する経済効果も期待できるため継続が望まれる。 ・サンセット海道PR事業 PRグッズについては東京の物産展や空港に置くなど広く周知し活用する。また海道活性化については主要交差点などに目を引くような看板等の設置の検討も必要ではないか。 ・サンセット海道PV作成 PVの配布先を東京など全国レベルで展開してはどうか、またホームページに誘導するような仕組みなど。どこに配布していかんPRできるかを検討して欲しい。

総合評価：評価基準により下記により評価する。

- A：非常に効果的であった。（27年度どおりの実施が適当）
- B：ある程度の効果があった。（まだ改善する余地あり）
- C：事業の規模、内容等に見直しが必要。（工夫をすれば効果が発揮される）
- D：特に効果がみられなかった。（事業の休・廃止の検討が必要）

平成27年度地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）事業個別シート

		担当課	企画課			
計画 (PLAN)	事業名	恩納村総合戦略策定事業				
	事業目的	本村の観光業や農林水産業また教育、福祉の充実など、新たな施策の打ち出しにより将来、地域が自立・発展するための「恩納村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定する。				
	予算の 執行状況	H27年度 事業費(千円)	H27年度 交付金(千円)	H28年度 事業費(千円)	H28年度 交付金(千円)	主な支出
		5,292	5,292	0	0	委託費
総合戦略の 位置づけ	基本 目標	-				
実施内容 (DO)	事業内容	①恩納村人口ビジョンの策定 ②恩納村総合戦略の策定				
	実施状況	<p>■恩納村まち・ひと・しごと創生本部の設置及び開催 地方創生に関する施策を全庁的に推進するために、村長を本部長とした課長級以上の役職16人で構成(開催4回)</p> <p>■恩納村まち・ひと・しごと作業部会の設置及び開催 「恩納村まち・ひと・しごと創生本部設置要綱」第5条に基づき(まち部会)(ひと部会)(しごと部会)の各分野において、総合戦略の施策に必要な調査・検討することを目的に作業部会を設置した。(開催3回)</p> <p>■恩納村まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会の設置及び開催 総合戦略の策定及び推進にあたり、専門的意見を反映するため、推進協議会を設置した。(委員14名)(開催3回)</p> <p>■アンケート調査 1. 就職・進学に関するアンケート調査(村内18～24歳の787名を対象) 2. 転出者アンケート(H20年以降に転出された1,613名を対象) 3. 転入者アンケート(H20年以降に転入された2,484名を対象)</p> <p>■ヒヤリング調査 1. 現在子育てをしている母親を対象としたヒヤリング 2. 村出身で村外に住んでる方を対象としたヒヤリング</p> <p>■村民意見徴収 各字行政懇談会実施時に、趣旨説明、村民の意見聴取を実施(村内15区)</p> <p>成果品「恩納村まち・ひと・しごと創生総合戦略」・・・200部</p> 				
評価 (CHECK)	重要業績評価指数(KPI)	目標値 (H27年度末)	実績値 (H27年度末)	達成状況		
		-	-	達成	概ね達成	十分ではない
	-	-	-	○		
改善 (ACTION)	検証・課題 (課の意見)	<p>本事業は「恩納村総合戦略」の策定が目的である。策定に当たっては庁内だけでなく、村民意見や有識者等から広く聴取し計画策定をすることができた。</p> <p>今後の各施策の取組みについては、事業に適した補助制度の活用はもちろんのこと、費用対効果や財政面、特に将来的に自主財源でも持続可能な事業かなど十分に検討が必要である。</p> <p>事業実施後はPDCAサイクルに基づく検証を行い、必要に応じ事業の見直しや目標値の修正等を行う。</p>				
	有識者会 内容等					

平成27年度地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）事業個別シート

					担当課	福祉健康課
計画 (PLAN)	事業名	恩納村少子化対策促進事業(医療助成)				
	事業目的	少子化に歯止めをかけるため、子ども医療費助成の一部を助成し、子育て費用の負担軽減を図る。子育てしやすい環境を形成することで、安心な子育て及び出生率の向上に寄与する。				
	予算の 執行状況	H27年度 事業費(千円)	H27年度 交付金(千円)	H28年度 事業費(千円)	H28年度 交付金(千円)	主な支出
		9,073	9,073	11,742	0	
	総合戦略の 位置づけ	基本 目標	基本目標3 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる。 (2)子どもが健やかに成長できる ②子どもの健やかな成長支援			
実施内容 (DO)	事業内容	沖縄県の子ども医療助成対象外※1の4歳から中学卒業までの通院(外来)分を助成する。 ※1 H27年度 沖縄県 入院:中学卒業まで 通院:3歳以下				
	実施状況	5月受付分 (213人 773,074円) 6月受付分 (262人 884,730円) 7月受付分 (307人 994,360円) 8月受付分 (312人 877,755円) 9月受付分 (297人 981,115円) 10月受付分 (271人 887,922円) 11月受付分 (252人 827,755円) 12月受付分 (266人 958,990円) 1月受付分 (265人 920,490円) 2月受付分 (271人 967,720円) ★延べ人数:2,716人(月平均 271人) ★合計金額:9,073,911円(月平均 907,391円)				
評価 (CHECK)	重要業績評価指数(KPI)	目標値	実績値	達成状況		
	合計特殊出生率(H27年度末)	1.46	1.49	達成	概ね達成	十分ではない
	合計特殊出生率(H31年度目標)	1.94	—	○		
改善 (ACTION)	検証・課題 (課の意見)	・乳幼児と同じように4歳児から中学でも、感染症やケガ等で医療機関を受診する機会が多い。保護者にとって、外来分の医療費助成があるだけでも、かなりの経済的負担軽減につながったと思われる。 ・合計特殊出生率に関しては、H23年度1.75、H24年度1.58、H25年度1.46と減少傾向にあったが、H27年度は目標値1.46を超え、1.49となり、減少傾向をわずかながら阻止することができた。その要因の一つとして、子育て費用の負担軽減にも繋がる医療費助成制度は、子育てしやすい環境や、安心な子育て及び出生率の向上に寄与していると考えられる。 ・今回の助成について、対象者(保護者)への周知が十分行き届いていない可能性もあることから、資格証の申請や医療機関での資格証提示、または役場窓口での領収書提出を知らなかった保護者もいるとみられる。周知の徹底が今後の課題となる。				
	有識者等 内容等	「評価シート」に記載				

平成27年度地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）事業個別シート

					担当課	商工観光課
計画 (PLAN)	事業名	地域資源を活用した観光振興事業				
	事業目的	○本村を横断する新バイパス開通に伴う旧道エリアの交通量減少に対して、観光客をターゲットとした通りの魅力の発信やイベント等の観光プロモーションの展開により地域の賑わいを創出する事業				
	予算の 執行状況	H27年度 事業費(千円)	H27年度 交付金(千円)	H28年度 事業費(千円)	H28年度 交付金(千円)	主な支出
		7,333	7,144			商工会へ補助金
総合戦略の 位置づけ	基本 目標	基本目標1 恩納村の特性を活かした魅力あるしごとを創出する。				
		(1)地域資源を活かした魅力あるしごとを創出する。				
		①地域資源を活かした観光の振興				
実施内容 (DO)	事業内容	①フォトコンテスト ②おんな村わくわく市(伝統工芸市) ③おんなサンセット海道PR広告 ④観光プロモーション事業				
	実施状況	<p>○恩納村の顧客に資する情報発信やイベント等の実施</p> <p>■「おんなサンセット海道フォトコンテスト」348,037円 応募期間:平成27年6月～9月 応募作品60点(最優秀賞1名・優秀賞2名・特選8名) 目的:地元民、観光客等が撮影した被写体や構図を集めることで、恩納村の新しい魅力を幅広く内外に発信することを目的に実施 募集方法月ごとにテーマを設定、専用WEBサイトから応募</p> <p>■「おんな村わくわく市」(伝統工芸市を産業まつり会場内設置)287,284円 来場乗者数 3,413人 出店工房8店(内体験工房4点) 体験者数177人</p> <p>■「おんなサンセット海道PR広告」3,113,966円 観光ポスター・クリアファイル・タペストリー(いずれもフォトコンテスト入賞作品利用)・観光情報誌等にサンセット海道特集記事掲載</p> <p>■「おんなサンセット海道プロモーションビデオ作製(多言語「英・中国語」)1,453,972円 放映時間:5分 制作枚数:100枚 目的:恩納村の魅力を国内外へ広く伝え、恩納村への誘客を図る。主に台湾・韓国等からの旅行者30代～40代のアクティブな女性をターゲットとする。 コンテンツ:「景勝地」(万座毛・おんな海浜公園)「施設」おんなの駅なかゆくい市場・恩納村文化情報センター)グルメ(パッションフルーツ、マンゴー、アテモヤ、紅芋タルト、ちんすこう)</p>				
評価 (CHECK)	重要業績評価指数(KPI)		目標値 (H27年度末)	実績値 (H27年度末)	達成状況	
	フォトコンテスト応募数		78	60	達成	概ね達成
	産業まつり来場者数		2,505	3,413	○	十分ではない
改善 (ACTION)	検証・課題 (課の意見)	恩納村の新しい魅力を内外に発信するとともに、地域の伝統工芸を展示・体験することによりPR効果にもつながった。 今後は、本事業の成果を十分に活用し、効果的に恩納村の情報を内外に発信していく必要がある。 また、地域にはまだまだ埋もれた資源があることから、今後もそれらの発掘及び活用する方策を検討する。				
	内容等 有識者会 議の 内容等	「評価シート」に記載				